



市議会だより

No.230 令和4年10月25日
発行／福生市議会

〒197-8501 福生市本町5番地
☎042(551)1511(代表)
☎042(551)1523(直通)



Twitter



Facebook



▲議長席から見た市議会議場

令和4年第3回定例会

8月30日～9月27日

令和3年度各会計決算を認定

「選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書」を提出

令和4年第3回定例会は、8月30日から9月27日までの会期29日間で開催されました。
15名の議員による一般質問が行われ、市長提出議案19件、諮問1件、委員会提出議案1件が審議されました。
市民等から提出された陳情4件は、採択が1件、不採択が3件、また、継続審査となっていた陳情3件は、不採択となりました。

委員会提出議案第3号

選択的夫婦別姓制度の法制化を求める意見書

最高裁判所は2015年及び2021年、夫婦同姓規定自体は合憲と判断したが、同時に選択的夫婦別姓制度について「合理性がないと断ずるものではない」と言及し、制度の在り方について「国会で論じられ、判断されるべき」と国会に委ねた。

世界で唯一、結婚時に夫婦同姓しか選べない日本では、望まない改姓による課題が山積している。

平均初婚年齢は年々上がり、現在30歳前後であり、男女ともに生まれ持った氏名で信用・実績・資産を築いてから初婚を迎えるケースが多いため、改姓時に必要な事務手続きは確実に増えており、戸籍姓でのキャリア継続を望むゆえに事実婚を選ぶ夫婦も少なくない。また、少子化により一人っ子同士のカップルが増えたことで、「改姓しなくていいなら結婚したい」という声も聞かれる。さらに、人生100年時代、子連れ再婚や高齢になってからの結婚・再婚も増加傾向にある。

選択的夫婦別姓制度の法制化は、「家族で同じ姓の方が一体感が深まる」と考えるカップルが引き続き夫婦同姓で結婚できる一方で、結婚前の姓を互いに維持したいカップルは改姓せず、夫婦別姓を選べるようにするものである。これは、男女が改姓による不利益を案ずることなく結婚・出産し、老後も法的な家族として支え合える社会につながり、少子化対策の一助ともなる。

また、法的根拠のない「旧姓併記」がこれ以上広がることによる社会の混乱、例えば災害時の本人確認や公的書類への記載などで2つの「姓」を使い分けることによる混乱や事実婚増加による婚姻制度の形骸化、また、戸籍制度の形骸化を防ぐこともできる。さらに、法的根拠のある生まれ持った氏名でキャリア継続できることから、女性活躍の推進にも寄与すると考える。

よって、福生市議会は、政府及び国会に対し、男女がともに活躍できる社会実現のため、選択的夫婦別姓制度を法制化するように求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
(提出先 内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、内閣府特命担当大臣(男女共同参画)、衆議院議長、参議院議長)

● 主な内容 ●

- ◆一般質問(要旨)……2～4面
- ◆令和3年度決算審査……5面
- ◆議案の審議結果……6面
- ◆可決等された案件……6面
- ◆委員会の審査……7～8面
- ◆特別委員会活動……8面

◆ 会議の開催状況と審議日程 ◆

17日	▼10月	議会運営委員会
21日		議会運営委員会
27日		第3回定例会5日目 全員協議会 議会運営委員会
16日		横田基地対策特別委員会
15日		総務文教委員会
14日		市民厚生委員会
13日		建設環境委員会
8日		3日目 決算審査特別委員会
7日		2日目 決算審査特別委員会
6日		1日目 決算審査特別委員会 全員協議会
2日		第3回定例会4日目 決算審査特別委員会 全員協議会
1日	▼9月	第3回定例会3日目 議会運営委員会
31日		第3回定例会2日目 議会運営委員会
30日		第3回定例会1日目 議会運営委員会
23日		第3回定例会1日目 議会運営委員会
15日		第1回臨時会 議会運営委員会
5日	▼8月	議会運営委員会 全員協議会 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会